

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第四中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

<p>確かな学力の定着・向上を図るとともに、豊かな人間性を育成する。 1 学び方指導と家庭学習による学力の定着・向上 2 ICT機器の活用等による学習指導の充実 3 学校図書館活用等による学習意欲の向上 4 外部人材等の活用による、教育活動の充実 5 文化的活動や奉仕活動、職業体験等の充実による、社会性・豊かな人間性の育成</p>		
<p>学力向上マニフェスト</p>	<p>創造力あふれる教育の推進</p>	<p>未来を拓く子どもの育成</p>
<p>学びの“場”を保障する学校づくりで、確かな学力を</p>	<p>関わりを大切にする学校づくりで、社会の一員としての力を</p>	<p>文化的で教養のある学校づくりで、豊かな人間性を</p>
<p>学び方指導と家庭学習の定着 ・学習の仕方指導の充実 ・家庭学習ノートの活用</p>	<p>人間力を育てる指導の充実 ・人間関係づくり支援の充実 ・道徳授業の改善 ・特別支援教育の充実 ・キャリア教育の推進</p>	<p>文化的活動の充実 ・伝統文化理解教育の推進 ・文化系部活動の支援</p>
<p>指導力向上と指導方法の改善 ・ICTによる指導力向上 ・図書館活用による授業改善</p>	<p>未来を生きる教育の充実 ・専門家講師による特別講義</p>	<p>特別活動の活性化 ・行事・部活動等の支援</p>
<p>数学の基礎・基本の定着を図る指導の充実 ・数学専門指導員の導入・活用 ・数学検定の奨励</p>	<p>国際コミュニケーション能力の育成 ・英語学習指導員の導入・活用 ・スピーキングテストへの対応</p>	<p>奉仕の精神の醸成 ・JRC・防災部等貢献活動</p>
		<p>環境美化活動の充実 ・地域と連携した環境美化</p>

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)

区学力調査 (全学年)

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	56.8	47.0	71.4	55.5	83.0	63.5	52.3	54.1	45.7	52.2
区	59.3	50.1	71.7	60.0	83.9	65.4	51.9	58.2	47.4	55.6
区との比較	▲ 2.5	▲ 3.1	▲ 0.3	▲ 4.5	▲ 0.9	▲ 1.9	0.4	▲ 4.1	▲ 1.7	▲ 3.4
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	65.2	53.0	53.2	41.4	53.9					
区	65.5	51.0	55.4	47.0	57.6					
区との比較	▲ 0.3	2.0	▲ 2.2	▲ 5.6	▲ 3.7					

全国学力・学習状況調査(3年)

	国語	数学	理科
自校	69	47	47
全国(公立)	69.0	51.4	49.3
全国(公立)との比較	0.0	▲ 4.4	▲ 2.3

※学校の結果は整数で示されています。

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第四中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
<p>学び方指導と 学習習慣の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習の仕方指導の充実 ・ 家庭学習ノート の活用 	<p>【内容】 令和4年度の区調査で「家での週あたり勉強日数」の肯定的回答は、第2学年35.3%(3年度30%)、第1学年51.4%であった。 以下の2つを中心に全校で取り組むことで、家庭学習の定着と学ぶ意欲の育成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自学自主・学習習慣の定着のため、全学年での「家庭学習ノート」の実施。 ・ 学習活動の基盤となるリーディングリテラシー育成のため、家庭学習課題として「よむYOMUワークシート」の実施。 <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区調査「家での週あたり勉強日数」 肯定的回答60%以上
<p>指導力向上と 指導方法の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ICT活用による 指導力向上 ・ 図書館活用による 授業改善 	<p>【内容】 ICT機器活用による学習活動の効率化、学校図書館活用による読解力向上など、学校全体で継続的に取り組むことで、教育の質を高める取組を行う。</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校評価(生徒)肯定的回答 「情報教育」80%以上 「学校図書館の活用」80%以上
<p>数学の基礎・基本の 定着を図る指導の 充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 数学専門指導員の 導入・活用 ・ 数学検定の奨励 	<p>【内容】 区学力調査における平均正答率で、数学が他の教科に比べ区との差が大きい傾向が全学年に見られる。数学科専門の学習補助員を導入、習熟の程度に応じた指導により、遅れやつまずきのある生徒の基礎・基本の定着、意欲を引き出す支援の充実を図る。</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校評価(生徒)肯定的回答 「数学指導の充実」70%以上